

# バイブレータの性能確保とトラブル防止に

## 延長ケーブル選定表

●表A

コードの太さ (mm)	入力側ケーブルの延長可能な長さ(m)				
	HC/H(インバータ)				
	HC111B	HC113B	HC116B	HC230A	HC260B
3.5	25	20	15	60	35
5.5	35	30	25	95	60
8.0	50	45	35	140	85
14.0	90	80	60	250	150

●表B

コードの太さ (mm)	出力側ケーブルの延長可能な長さ(m)				
	HBM(インナーバイブレータ) [1台当たり]				
	φ30	φ40	φ50	φ60	CSV50
3.5	100	60	30	20	60
5.5	150	100	60	40	100
8.0	200	140	80	60	140
14.0	400	250	150	100	250

●表C (延長ケーブル算定方法)

$$S \approx \frac{L \times I}{100} \quad \text{または} \quad L \approx \frac{100 \times S}{I}$$

S : ケーブルサイズ(mm<sup>2</sup>)【断面積】

L : ケーブル長さ(m)

I : 総合電流(A)【使用するバイブレータの定格電流×台数分】

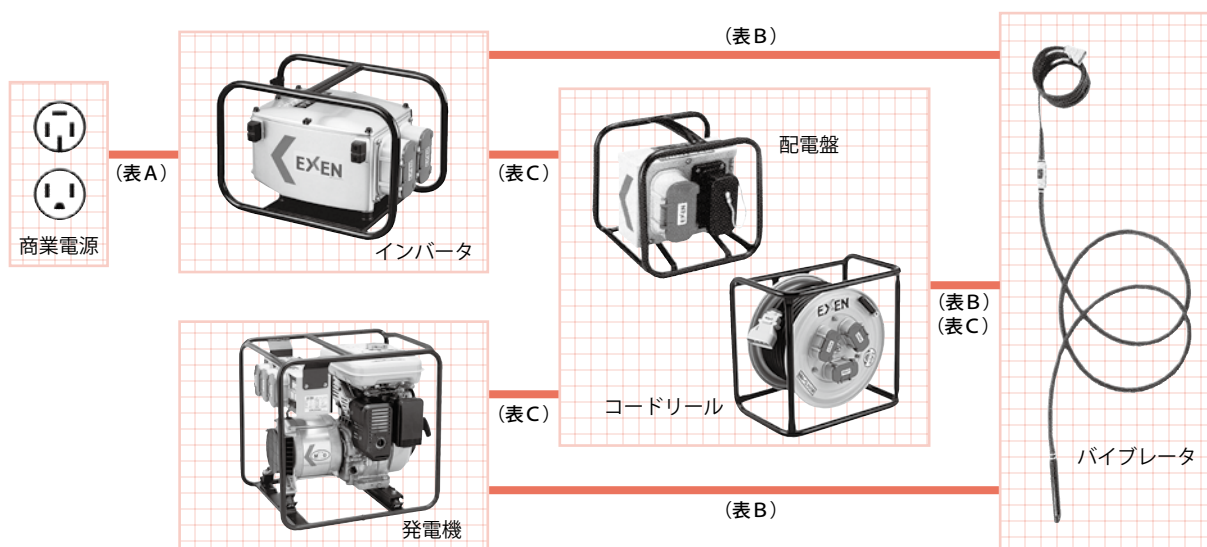
## 高周波バイブレータ使用可能台数表

型 式	HBM(インナーバイブレータ)					HKM(キッツキ/アイロン)		HKM(振動モータ)		
	φ30	φ40	φ50	φ60	CSV50	50PSK	154VS	55LF(S)A	75LF(S)A	
インバータ	HC111B	3	1	1	—	1	4	2	—	—
	HC113B	4	2	1	—	2	5	3	—	—
	HC116B	5	3	2	1	3	8	5	1	1
	HC230A	10	6(5)	4(3)	2	6(5)	18(14)	10(8)	2	2
	H260B	20	13(12)	8(6)	5(4)	13(12)	36(30)	20(18)	5	4
発電機	HAG122MH	6	4	2	1	4	10	6	1	1
	HAG134MHA	11	7(6)	4(3)	3(2)	7(6)	20(16)	11(9)	3(2)	2

※ 表中( )内の数字は、バイブレータが同時に連続過負荷の状態で使われた場合を想定した台数です。

※ バイブレータ用の電源は、高周波電源のみでご使用ください。(電源と溶接機を併用すると故障の原因となります)

## オプション機器組み合わせ表 ※下記表の(表A)～(表C)の値は延長ケーブル選定表をご参照ください。



※上記は参考数値です。若干仕様が異なる場合もあります。